

【教育の情報化プロジェクト】

プロジェクトのねらい	<p>高度情報化社会に対応した人材を若いうちから育成するため、学校を中心とした教育の情報化を推進する必要がある。そのため、全国の小中学校等におけるコンピュータの整備充実、インターネットの接続の高速化、教員の指導力の向上、学校への支援体制の整備等を推進する。</p>
現状と課題	<p>教育の情報化については、これまで個別のプロジェクトごとに施策が進められてきたが、今後は、教育分野に何が必要とされているかを見極め、その実現のために関係省庁が連携して、必要な情報関連技術を開発・活用していく必要がある。</p>
今後の取組方針	<p>今後、以下の事項について、できる限り具体的な実施計画の立案を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な施策の前提となる教育上の到達目標の設定</li> <li>・学校におけるコンピュータ整備</li> <li>・学校のインターネット接続の高速化</li> <li>・教員がコンピュータを活用して指導できる体制づくり</li> <li>・民間企業等の協力を得て学校に多数の人材を登用して情報化を支援</li> <li>・教育用コンテンツ充実及び教育方法の開発促進</li> <li>・情報化の影の部分への対応（情報モラルの育成，有害情報からの保護等） 等</li> </ul>